


## 子どもの「成長の源」は「脳」にある



本書を手にとっていたいただいた皆さん。日々の子育てに奮闘しながら、わが子に対してさまざまな願いを抱いていることでしょうか。

元気なあいさつができる子に育ってほしい。

勉強ができる子に育ってほしい。

好奇心旺盛な子に育ってほしい。

やさしく、思いやりのある子に育ってほしい。

友だちから信頼される子に育ってほしい。

たくましく、心の折れない子に育ってほしい……。

あなたのお子さんが、生まれたばかりの頃を振り返ってみてください。おっぱいを

あげたり、オムツを替えたり、寝かしつけをしたり、1日中ほぼ一緒に過ごし、まさに母子一体の日々を過ごしていたことと思います。

あの頃、自分のことは何ひとつできなかつたあなたのお子さん。月日がたった今、できることが飛躍的に増えているのではないのでしょうか。

ご飯をモリモリ食べる。

園や学校に行く準備が一人でできるようになる。

友だちと一緒に楽しく遊べるようになる。

一人で着替えができるようになる。

園や学校であったことを話してくれるようになる……。

1歳、2歳、3歳、4歳、5歳……と、月日の流れと共に、できることがどんどん増え、著しい成長をかみしめていることでしょうか。

ところで、このようなお子さんの「成長の源」は、どこにあると思いますか？